

(様式第2号)

事業所名グループホームきたがた湖山亭

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 令和 5 年 5 月 24 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	コロナ禍であったということもあり、戸外活動が中々出来ていない。ご家族からの要望にも「体を動かしたり、歩いたりしていただきたい」との声がありました。	感染対策の規制緩和がされた今、グループホームでもご家族と協力しながら外出支援、戸外活動を増やしていく。	天候の良い日にはスタッフが日頃出かけることが少ない利用者を誘って戸外活動を増やしていく。また、ご家族にも働きかけて可能であれば外出支援を行う。	目標を達成しても継続して行う。
2	26	同一法人内の他グループホームで指摘があった計画作成担当者によってファイリングの方法が異なり各介護職員が閲覧しにくい状態になっている。誰が見ても分かりやすいケースファイルに変更する必要がある。	ケアを行う主体者は介護職員であることを意識し、だれが見ても分かりやすいことが必要である。ケアの内容を把握しやすく、また緊急時にも活用しやすい内容になるようグループホーム内で統一していく。	・グループホーム(4ユニット)で書式の統一を図る。 ・同一法人内の居宅ケアマネジャーにファイリング方法について意見を求める。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。